

# 徳島大学 留学生センターニュース

<http://www.isc.tokushima-u.ac.jp/>

No.5

2005.6.25

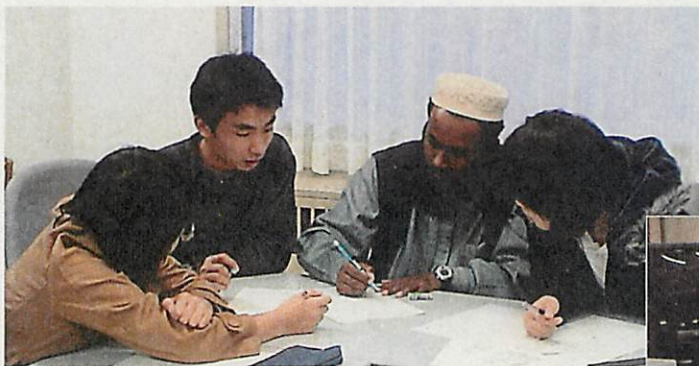
## 特集 留学生と出会える場所

### ▶▶▶ 「学生サポーター」「地域サポーター」 ◀◀◀

留学センター開所と同時に、学内の日本人学生及び地域との連携や異文化理解のための双方向の学習効果を目的に、主として日本語教育を支える「サポーター制度」を導入しました。説明会やポスター等を通し、自発的に参加登録した「学生サポーター」「地域サポーター」が現在約100名います。

これまでの主な活動は、日本語授業の中での文型・会話・スピーチ等の練習や補講の相手、教室外や町中での日本語タスクのサポート、各種交流会や自由な情報交換やおしゃべりをたのしむ「日本語サロン」の運営やサポート等行ってきました。

また昨年度は、「英語スピーチコンテスト」の運営も行いました。今後は、大学の国際化を支援するセンターと更に歩みを共にし、様々なところへと活動の場を広げて行きたいと思います。



## 特集 留学生と出会う場所

# English Chat Room

留学生センター 坂田 浩

2004年から共通教育学習支援室との共同企画で始めた English Chat Room ですが、今年も引き続き活動を続けていく予定にしています。今年は総合科学部の Chris Glick 先生と私の2人に加え、アメリカの交流協定校 (Florida Atlantic University) から交換留学生として総合科学部に来ている3名の学生も定期的に参加するように計画しています。

今のところ、平均して5名～10名前後の日本人学生が参加していますので、比較的「こじんまり」&アットホームな感じで活動を行っています。これからは、学生さんだけでなく、先生方、留学生の方々、事務職員の方々、それに地域の方にも参加して頂ければ、もっと楽しい交流会になるのではと期待しています。

皆様のご参加をお待ちしております！



### 2005年前期 (常三島地区)

5月9日	月	18:00～19:30	図書館 3F 大視聴覚室
5月23日	月	18:00～19:30	図書館 3F 大視聴覚室
6月6日	月	18:00～19:30	総合科学部 3号館 1F
6月20日	月	18:00～19:30	総合科学部 3号館 1F
7月4日	月	18:00～19:30	総合科学部 3号館 1F
7月11日	月	18:00～19:30	総合科学部 3号館 1F

### (蔵本地区)

7月5日	火	17:00～18:30	留学生支援室
7月12日	火	17:00～18:30	留学生支援室

\* 都合により変更されることがあります。掲示に注意してください。

\* 掲示は各学部掲示板、共通教育掲示板等で行っています。

\* 本企画に関するご意見・ご要望は坂田 (kobayasi@ias.tokushima-u.ac.jp) までお願いします。

#### 【参加体験記】 <医学部2年 匿名>

初めて参加した時は緊張したが、雰囲気はよく、楽しく英語で会話ができた。大学生だけでなく、一般の人や大学の先生たちとも交流が持てるのもいいと思った。クリスマスにはパーティーがあっても楽しかった。何より魅力的なのは自由に参加できる点だと思う。このようなプログラムがあると英語を話す機会を気軽に持てるのでとても助かった。

## 特集 留学生と出会う場所

### ▶▶▶ 日本語サロン ◀◀◀

日本語サロンは、留学生と日本人が日本語でいろいろなことを話す場です。授業やゼミで一緒になることがなければ、互いに会話をするチャンスがないことからサロンの設定を考えました。サロンでは、参加人数にもよりますが、基本的には1対1あるいはグループで自由に（時にはテーマにそって）会話をさせていただきます。テーマや内容で困った場合はセンターの教員がお手伝いしますのでどうぞ会話を楽しんでください。まずは出会いの、そしておしゃべりの場から互いの様々な「学びの場」へとできればと考えています。5月から7月にかけて、両キャンパスにて開催します。留学生と日本人のみなさん（学生・地域の方・教職員を問いません）どうぞふるってご参加ください。

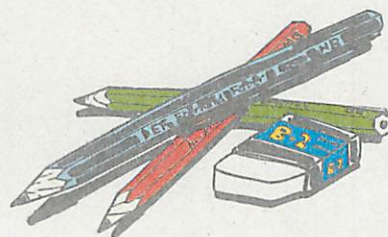
時間はいずれも11時から12時です

	5月	6月	7月
＜常三島キャンパス＞ 3号館1階学習支援室	18日 (水)	15日 (水)	20日 (水)
＜蔵本キャンパス＞ 学習支援室	25日 (水)	8日 (水)	11日 (月)

連絡及び問い合わせ先：  
留学生センター  
(大石・三隅・上田)

### ▶▶▶ 日本語研修コースから ◀◀◀

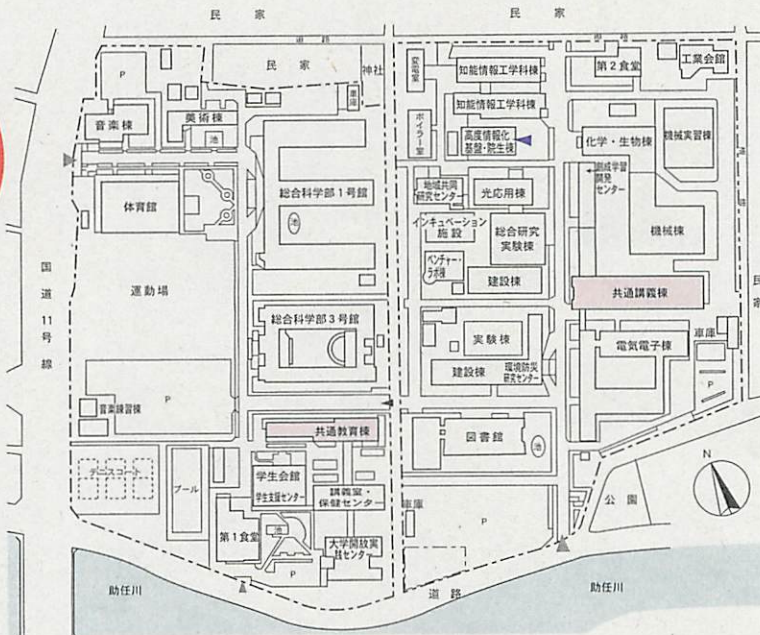
2005年度前期は、ブータン、ペルー、エジプト、バングラデシュ、マレーシアの学生が授業を受けています。常三島キャンパスでの授業は、教室から出て行つてのインタビュー形式の授業なども行っています。日本語の練習ですから、日本語で話をしてください。これを機にメールのやりとりをはじめた人も少なくありません。ご協力、よろしくお願いします。



特集 留学生と出会う場所

留学生の集う部屋

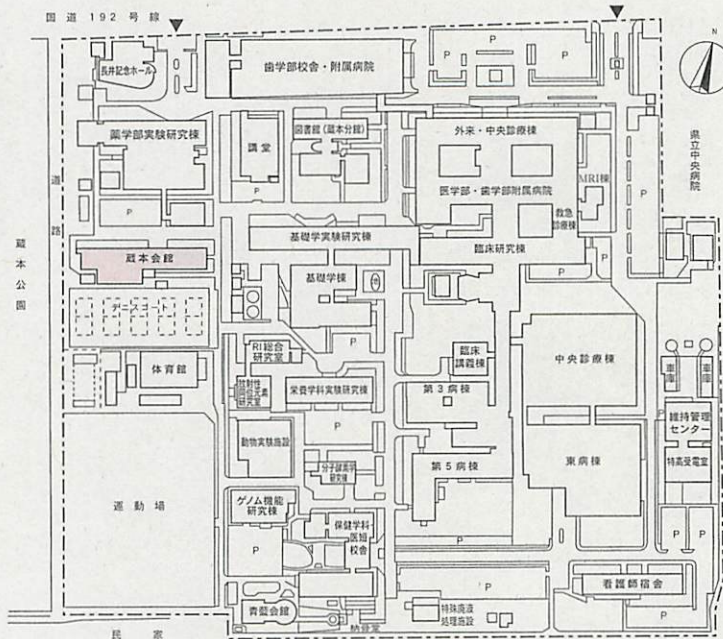
常三島地区



**OASIS** 工学部共通講義棟 3階 311室  
 開室時間 8:30 ~ 17:00  
 Tel & Fax : 088-656-9401 (内 4779)

**たより** 共通教育棟留学生課隣  
 開室時間 8:30 ~ 17:30

蔵本地区



**留学生支援室** 蔵本会館 2階  
 開室時間 10:00 ~ 17:00  
 Tel & Fax : 088-633-7398 (内 7398)

## 日本語授業の受講生から

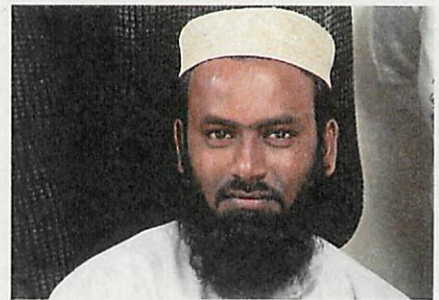
留学生センターでは、2004年度秋期「日本語研修コース」、「日韓理工系コース」、「全学日本語コース」、「共通教育日本語」を開講しました。受講した皆さんからのコメントを掲載します。

2005年度の授業については、ホームページ及び「日本語教育プログラム案内」をご覧ください。

### 日本語研修コース 大学院口腔科学教育部

#### HOSSAIN MD.GOLAN (バングラデシュ)

“We were not capable of doing that : we would not do anything like that.” 私の夢は研究をしに日本へ来ることでした。日本語のコースは研究とか日本の文化と生活などに適応するための物です。ビデオなどを使って先生たちは日本語を教えてくださいました。とくにホームステイや日和佐小学校へ行ったこと、ワンディトリップは本当におもしろかったです。それから、自分の国の料理を作ったり、手紙の書き方の勉強もおもしろかったです。それにじゅぎょうで日本の学生サポーターや地域サポーターと話すことが日本語の勉強で一番だと思います。私の国の有名などころについて話したことは一番おもしろかったです。でも、毎日、長い時間の授業とか宿題はちょっと大変でした。



### 日韓理工系コース 工学部生物工学科

#### 金恵珍 (大韓民国)

日韓コースのソウルから来た金恵珍です。日本語集中コースで日本語が沢山勉強できたのが一番良かったです。また日本語だけでなく、ホームステイやスピーチなども日本をもっと知ることのできるいい経験でした。大変だったのは一人で授業をしたので、少し寂しかったのですが、今思ってみると、それは勉強に役立つなと思っています。





全学日本語コース 医学部栄養生命科学教育部 博士課程後期 1年  
呉七十三 (中国)

日本語学習に関して

私も他のみなさんと同じように日本語の力を高めようと思っています。しかし、みんな自分の専門のために時間がありません。そのため、日本語の学習を途中でやめてしまっています。一つの提案はメールで学習するのはどうでしょうか。先生が教室でする授業は私達が自由な時間を利用して受けられます。さらに紙を使わずにテキストをメールで配信し、音声テープもCD化してファイルで添付することができます。もちろん宿題も、今はメール時代ですから。



共通教育日本語 総合科学部研究生

ノフィタ・ワティ (インドネシア)

日本語はインドネシアと日本で約7年勉強しました。大学内外の日本人との会話で、私はこれまで習った日本語いわゆる共通語で話します。みんなは、もちろん阿波弁です。内容は理解できますし、お互いに情報のやりとりは十分できていると思います。が、阿波弁を使わないことに、自分自身が本当に相手と分かり合えていないのではという気がしてならないのです。私のわからないという顔を見て、もう一度わかりやすく説明してくれる日本人もいます。徳島の方は優しいと最初は思いましたが、いつも説明してもらえないわけではありません。今私は、どんな日本語を使ったらよいのかをいつも考えています。



## 新任スタッフ紹介

### 留学生センター長 永田俊彦

昨年度は国際関係担当学長補佐を兼任、本年度はさらに留学生センター長も兼任することになりました。宜しくお願いします。



### 留学生課 専門員 森 隆文

本年4月から担当することになりました。慣れない業務で未だ戸惑っているところですが、宜しくお願いします。日本語以外ほとんど話すことができませんが、留学生と心のふれあいを通して交流できればと思っています。



### 留学生支援室（蔵本キャンパス） 永川正乃

徳島での生活をもっと楽しめるような情報を発信し、リラックスできるような支援室を目指していますので、気軽に立ち寄ってください。



### 国際交流会館 佐藤浩子さん

20代の頃、アメリカと中国に留学しました。その後の私の人生を大きく変えてしまうくらい有意義な経験をしました。留学生の皆さんが充実した生活を送れるよう努力していきたいと思います。



## 留 学 生 課

電 話 088 - 656 - 7082  
 メール ryugakuk@jim.tokushima-u.ac.jp

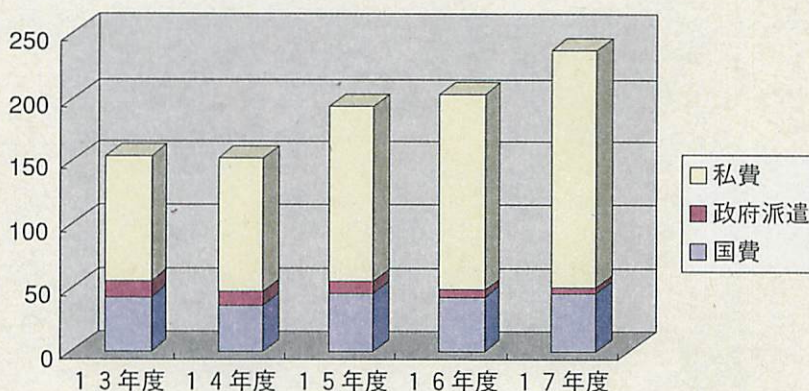
## 留 学 生 セ ン タ ー

センター長	教授	永田俊彦	(088) 633 - 7343 nagata@dent.tokushima-u.ac.jp
日本語教育部門 副センター長	教授	大石寧子	(088) 656 - 9875 oishi@cue.tokushima-u.ac.jp
	教授	三隅友子	(088) 656 - 7120 misumi@ias.tokushima-u.ac.jp
	助教授	上田崇仁	(088) 656 - 9872 ueda@pm.tokushima-u.ac.jp
派遣・異文化 交流部門	助教授	坂田浩	(088) 656 - 7199 kobayasi@ias.tokushima-u.ac.jp
相談・指導部門	教授	金成海	(088) 656 - 7543 kin@pm.tokushima-u.ac.jp

## 留学生受入数の推移

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
国費	42	36	46	43	46
政府派遣	13	11	9	5	4
私費	98	105	138	155	187
計	153	152	193	203	237

※各年度、5月1日現在



## 編集後記

留学生センターでは、定期的に留学生と出会う機会を提供しています。サポーターに登録しておくと、日本語の授業のサポートを中心とした活動の連絡がメールを通じて送られてきます。留学生ともっと話したいと思う皆さん、まずはサポーターに登録して見ませんか。詳しくはセンター教員に連絡してください。

発行 徳島大学留学生センター

住所 徳島市南常三島町1-1

Tel. 088-656-7082 Fax. 088-656-9873

E-mail: ryugakuk@jim.tokushima-u.ac.jp